

平成26年 1月27日
近畿中国森林管理局

林業経営モデル林における国有林と民有林の一体的な管理経営に関する
取組報告会の開催について

近畿中国森林管理局では、平成25年度の重点取組として別添のとおり「近畿中国局の特性を踏まえた国有林と民有林の一体的な管理経営の検討」を行うため、和歌山森林管理署管内と岡山森林管理署管内にモデル団地を設定し、「架線系」、「車両系」の作業システムを想定して、民有林との一体的な林業経営等に関する検討委員会を発足し、外部有識者等の意見を踏まえつつ検討してきたところです。

今般、下記期日にて、本年度における検討結果に関する報告会を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 開催日及び開催場所：平成26年2月27日（木）13：00～15：00
近畿中国森林管理局 4階大会議室
- 2 報告会の内容：①取組に至った経緯について（近畿中国森林管理局）
②検討委員会結果報告について
（（株）森林テクニクス（検討委員会運営外部委託業者））
- 3 報告会参加申込等：
（1）参加申込については、平成26年2月13日（木）までに別添様式により、FAXにて申込み願います。
（2）会場にお越し戴く際には駐車場が狭いため、公共の交通機関又は周辺の駐車場等のご利用を願います。
（3）なお、会場の都合により希望されてもお断りすることがありますので、予めご了承下さい。
（4）また、当日、建物入館の際、セキュリティ確保の観点から、身分証明をいただきますことを予めご了承下さい。
- 4 申込先
株式会社 森林テクニクス（検討委員会運営委託業者）
FAX：06-6136-8618

お問い合わせ

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75

近畿中国森林管理局 計画保全部 計画課長補佐 森本 茂

TEL:06-6881-3462

森林整備部 森林整備課長補佐 中村彰男

TEL:06-6881-3512

別添

株式会社 森林テクニクス 宛
(FAX : 06-6136-8618)

取組報告会参加申込表

下記のとおり取組報告会への参加を申し込みます。

平成 年 月 日

住所 _____

氏名 _____

性別 _____

年齢 _____

職業等 _____

電話番号 _____

FAX 番号 _____

民有林との共同施業の確立

・近畿中国局の特性を踏まえた国有林と民有林の一体的な管理経営の検討

目指すべき森林の姿を念頭に、民有林と国有林が隣接する森林で地域の特性に合致した最も効率的な作業システムが実施できる林業専用道を配置し、当該区域の森林を低コストで最大限に資源化することを検討します。条件が異なる2箇所（和歌山森林管理署宮城川国有林および岡山森林管理署山ノ神谷国有林とその隣接民有林）をモデル団地に選定し、外部有識者等を含めた委員会による検討を25年度中に行います。

（検討方向）

- ① 宮城川団地：国有林内に民有林が介在する団地で、急傾斜地が多いことからタワーヤーダ等による集材を前提とした作業システムを想定し、周辺民有林も含めた管理経営を検討
- ② 山ノ神谷団地：国有林側からしかアクセス出来ない民有林があり、比較的傾斜が緩やかなことから、丈夫で簡易な森林作業道作設とフォワーダによる集材を前提とした作業システムを想定し、周辺の公的森林などを合わせた大規模な団地の管理経営を検討

○ 今後の取組内容

○ 委員会の構成

--外部委員--

学識経験者

素材生産事業者

県職員

--国有林職員--

林道、森林計画等の業務
のトップクラスの技術者

○ 検討会の実施

第1回検討委員会

H25. 10. 24

第2回検討委員会

H25. 12. 5～6 岡山現地

第3回検討委員会

H25. 12. 17～18和歌山現地

予備的な現地踏査
やデータ収集を精力的に実施、2月末までに成果を取りまとめ

年度末に職員のほか、市町村、森林組合等へも参加を呼びかけ、内容の説明会を実施

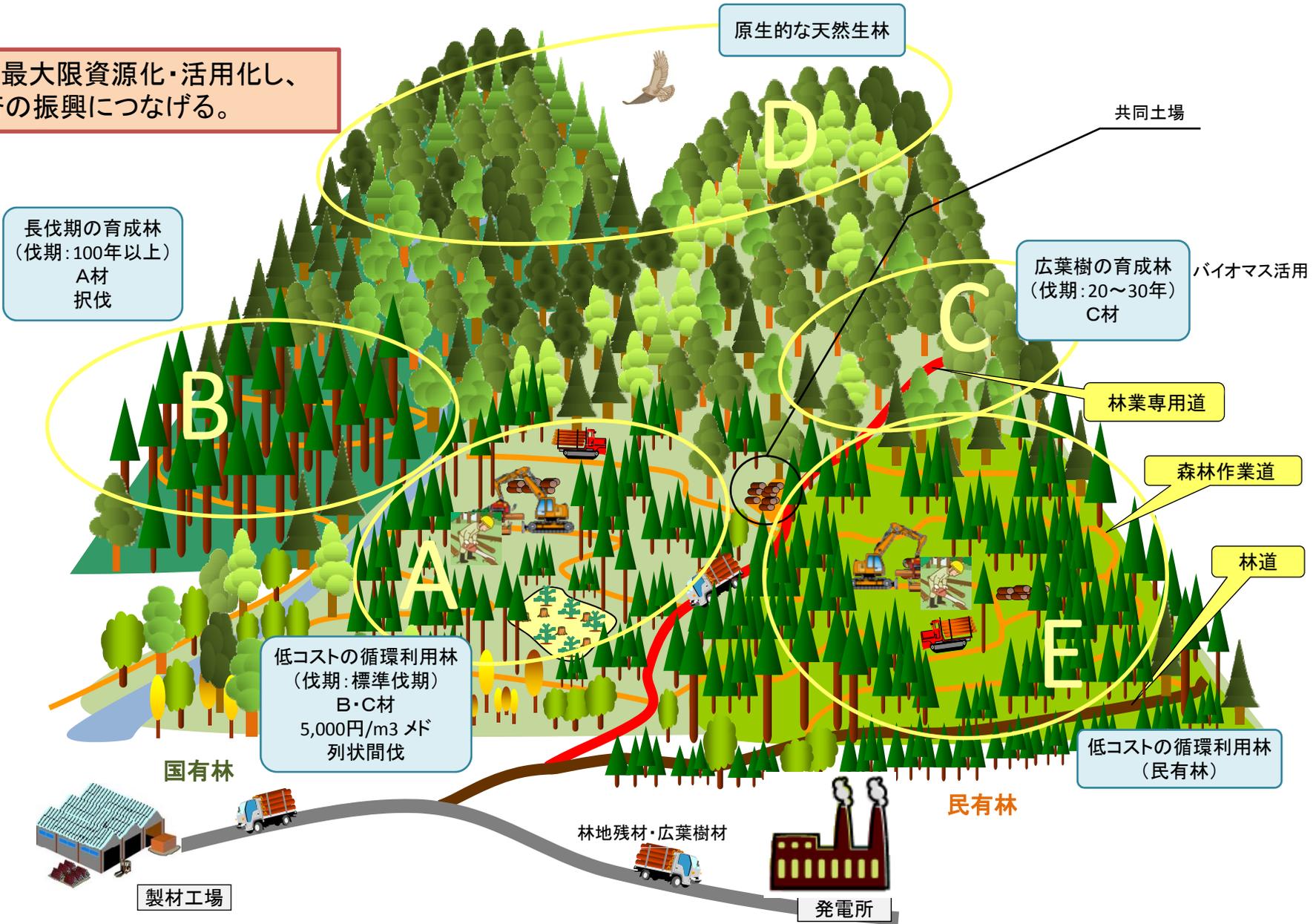
モデル団地における路網整備等

（平成26年度以降）

- ・民有林との合意形成、専用道の調査設計、協働による販売、一体的な造林事業発注など
- ・成果を基に、他地域へ拡大、より広範な地域での管理経営モデルの検討へ深化
- ・国有林が地域の森林・林業政策を先導

目指すべき姿のイメージ(10年後)

国有林を最大限資源化・活用化し、
地域経済の振興につなげる。



問い合わせ先: 近畿中国森林管理局 森林整備課 担当: 川村 中村 TEL 050-3160-6775